

# ミンク岡山情報

中国民放クラブ  
岡山支部  
2010.04.19

## 長寿表彰金始末記

## 傘寿でぶどう五年を植える

昨年十一月、岡山で開催の中国民ク岡山大会において、八名の方が傘寿を迎えたとして長寿表彰され、小生もその中の一人として金一封を頂戴しました。

ちなみに、「表彰」とは何ぞやとインターネットで引いてみたら「善行・功績などを人々の前に明らかにし、ほめたたえること」とある。では、傘寿を迎えたことが、何で善行であり功績なりやなどと、あらぬ詮議をするより、素直にほめたたえていただける民放クラブに感謝し、有意義な使途を考えるべきとの思いに至りました。

いろいろあれこれ迷い悩むうち、事態は思わぬことから進展をみることになる。

定年前後から、道楽で始めた果物作りの過程で、自然発生的に生まれたブドウ研究会の準メンバーの一人が、小生のアドバイザーを無視して、最新品種で皮ごと食せるマスカットとして脚光を浴びていた「桃太郎ぶどう」を導入したのだ。痛く自尊心を傷つけられた小生は、かねて旧知でその開発者のH先生に苗の頒布を依頼、栽培方法の伝授をお願いして仰天した。それは、最適所要面積一〇〇平米のビニールハウス、一本当たり三百房の巨木で最低所要年数は五年、早く大きくしよつと思つと必ず失敗するなどなど。だが、今さらお断りもできず、よし、象を犬小屋で飼つてみせる

と、三千五百五十円を支払い帰宅。家に帰つたものの、五年後は、わしゃあ八十五じゃ・・・、そして

て思い出したのが「シャインマスカット」の新聞記事。早速、インターネットで照会したところ、こちらは、所要年数二〜三年、必要最低面積一坪とあり、思い切つて苗を発注。やがて、代引金六千九百円也で、二本目の苗は到着。いま、わがブドウ園の西隅に「桃太郎ぶどう」(正式名称は「瀬戸ジャイアント」)、東隅に「シャインマスカット」が「主人様の期待を担つて鎮座されております。

その代金、合計一万五千元なり。表彰金を僅か五十円のオーバーで、民クの親心に感謝カンシャ!

かつて、岡山が生んだ彫刻家平櫛田中は、百歳にして二〜三十年分の木材を仕入れられたとか、それとは、比べるべきもありませんが、さて、この皮ごと食せる二つのマスカットがどうなりますかは、神のみぞ知る、乞ひ期待であります。(芦原俊郎 RSKOB)

## 茶屋町の桜と藤戸

歩こう会春の例会は三月三十一日に総勢二十四名で「茶屋町の桜並木と藤戸路の史跡」を探索しました。今回は本の出版などで、郷土史家として目下売り出し中の杉原さんの解説つきでの楽しい散策となりました。

茶屋町の桜並木は一九七二年に廃止になった下津

井電鉄の軌道敷の跡地に一キロにわたつて二百六十本の桜が植えられた遊歩道です。今年は開花が早いとの前評判で設定した三月三十一日でしたが、前日まで続いた花冷えて満開の桜のトンネルを歩こうという目論見はみごとに外れ、やや消化不良気味のお花見になりました。

桜並木から倉敷川河畔の散策路を通つて、藤戸路へ向かい、源平藤戸合戦がらみの史跡、経ヶ島や盛綱橋、藤戸寺などを廻りました。

今回の企画の目玉の一つは岡山県で一番美味しいと評判の鯛焼きをお土産に買って帰ることでした。そのため、今回は弁当持参をやめて、鯛焼きの「鯛よし」が経営する食堂で昼食をとることにしました。昼食の間に注文しておいた鯛焼きがやきあがりしました。



午後からは江戸時代に陣屋町として賑わった当時の面影が残る天城の町並みを見て歩きました。高梁に次いで、岡山県下で二番目に古いキリスト教会堂や岡山藩の家老で、代々天城の領主を務めた天城池田家の墓所やお茶屋(陣屋)跡を廻り、再び桜並木を通つて茶屋町駅に帰つて解散しました。お目当ての桜は今一歩と云つたところで、「花より鯛焼き」のお花見だったようでした。(歩こう会幹事 谷本保志)

## 2010年山歩きの会・歩こう会合同企画 鬼ヶ島の洞窟探検と 宇高航路最後の船旅

三月の二十六日で宇野―高松間のフェリーが廃止になるとのことで企画を立てましたが直前になって

国道フェリーが航路廃止の届けを取り下げたため、企画の後半は腰砕けになり結果的には鬼ヶ島の洞窟探検ウォークになってしまいました。

三月八日、総勢二十七名でJR瀬戸大橋線で岡山を出発、高松港経由で鬼ヶ島の別名を持つ女木島へ向かいました。女木島上陸後はウォーク班とバス班に分かれて、島の頂上近くにある洞窟を目指しました。お天気に恵まれて、瀬戸内海を眺めながらの二、五キロの山登りは快適でした。

洞窟探検は観光協会のボランティアガイドの先導で、讃岐に伝わる桃太郎伝説の鬼の棲家とされている奥行き四百メートルに及ぶ広い洞窟を探索しました。二千年も前の弥生時代に人の手で掘られたという話は驚きでした。

洞窟探検の後、島の頂上にある鷲ヶ峰展望台に登り、昼食をとりながら、三百六十度の大パノラマで岡山、香川の島々の展望を楽しみました。

帰りは国道フェリーとJR宇野線を乗り継いで全員元気に岡山へ帰り着き、合同企画の幕を閉じました。(歩こう会幹事 谷本保志)

## 「同好会便り」

### 「写真同好会」だより

幹事：井垣武彦

写真同好会からのお知らせ

◎春の撮影会：5月17日(月) 「西川緑道公園」で実施します。(小雨決行)

・集合場所：西川橋交番の少し南にある、プロ

ンズ像「夢」の所

(後楽ホテル前の緑道

公園内)

・集合時間：9時30分

・撮影時間：午前中

・親睦タイム：近くで昼食&コーヒータ임을予定しています。

- ・参加費 … 無料(但し、昼食代は個人負担)
- ・申込〆切日… 5月15日(土) 幹事(井垣) まで
- ※: 詳細は、参加者に後日お知らせします。
- ◎: **ホームページ作品展**… 作品の募集を毎月行っています。

- ・応募規定 … 応募点数、サイズの大きさ等を規定しています。初めての方は幹事までお問い合わせ下さい。
- ・応募〆切日… 毎月の第4水曜日

- ◎: **例会** … 三ヶ月毎に岡山県生涯学習センターで開催しています。
- 次回は7月に予定しています。

- ◎: **会員数** … 三月末現在四十名(内、女性三名)
- ※ 「撮影会」、「ホームページ作品展」、「例会」には、会員以外の方もお気軽に参加して下さい。

い。 お問い合わせ、ご意見、ご要望等は幹事まで。(幹事 井垣武彦)

## 「大元なべ」を食べる会

去る二月二十五日(木) 総勢十一名で「大元なべを食べる会」に参加しました。場所は神道山、黒住教本部の茶店です。漢字の豊田さん、祇園さんが黒住教教主兄弟のご学友という縁で、お二人は毎年のように節分の頃参加されている様子でした。

とても美味しい透明の出汁に鶏肉、トリモツ、白身魚などの魚肉類と、豆腐、白菜、ほうれん草、えのき、しいたけなどの野菜やきのこ類を入れ、最後に素揚げの春雨を鍋一杯に雪のように大盛りに入れていただきました。



訪ねる各場所がシャガールやセザンヌ、あるいはモネやゴッホなどのゆかりの地で、絵のこころを全く持ち合わせない私でさえも、百世紀を中心に活躍した有名画家の関連ある場所に少なからず感動した。

ニースはシャガールが晩年を過ごした街であり、彼の作品を二百点以上集めた美術館がある。アルルにはゴッホが描いた「夜のカフェテラス」の元のカフェがそのまま残っている。また再現されたものだが彼の描いた眺ね橋もあり、彼が耳を切って入院した病院もそのままだ。

近くのエクサン・プロバンスにはセザンヌを記念して街の処々に彼の頭文字のCをかたどったマークが道路路上の各所に刻まれ、そこを辿れば彼の記念の場所を廻ることができる。パリに近いルーアンにはモネの描いた連作画「ルー

何の変哲もない鍋のようですが、これがとても美味しく、岡山にこんな美味しい鍋があったのかと、驚いた方も多くいらつしやいました。

四月のような暖かい天候に恵まれ、熱い鍋に冷たいビール的美味しかったこと!

食後は腹ごなしに有志で山頂に上りました。健脚の方は徒歩で、私や脚力に不安の残る方はエスカレーターで登りました。元旦には初日の出を拝むというスポットで記念撮影。とても楽しい会でした。(横田真理子 RSKOB)

## 印象派の舞台を旅して

去る三月末から十日間ほどフランス旅行をしてきた。フランスといえばパリが中心で、私は二回行ったことがあるが周辺地区は全く知らない。今回は南部のニースからモナコ、アルル、プロバンス地方、リヨン等々印象派絵画の舞台を巡る地方を中心にして、さらに北のノルマンディー地方やモンサンミッシェルをも訪ねるものだった。

アンの大聖堂が建ち、更にオンフルールの旧港はモネやセザンヌが好んで描いたという家並がいまも並んでいる。

最も印象に残ったのは、パリに最も近いオーベルシユルオワーズに行ったときだ。ゴッホ終焉の地で彼は此処で七十日間過ごしたが、近くの草原で自殺した。その草原は彼の晩年の作「鳥のいる麦畑」が描かれたところだ。作品の「オベール教会」の元の教会も近くにあり、彼の住んだラブリー亭もそのままだ。彼の墓には、生涯彼を支えた弟のテオの墓と並び、その石塔は蒿に覆われて建っていた。

最後は今回の旅の集大成として印象派の作品を多く集めたパリのオルセー美術館を見学した。残念なことにはここは三週間前から撮影禁止となり、バルビゾンの有名画のミレーの「晩鐘」や「落ち穂拾い」等を我がビデオに収めることは出来なかった。最後のフリータイムには独りで、印象派の名前の由来となったモレの作品「印象・日の出」を見るため、やや郊外に位置するマルモタン美術館に行った。タクシーを使わず全て地下鉄メトロで市内を廻った。

モンサンミッシェルやモナコも行ったが、それらは今回の印象派の関連地区とは別であり、単に観光のポイントに過ぎなかった。だが今回はフランス語の堪能な日本人ガイドにも恵まれ、素晴らしい旅行をしたと思っている。(RSKOB 龜山寿志)

## まだ体が動けるうちに

と、一ヶ月ほど前から家の中の片付けを始めた。

先ず本の整理。本箱・本棚の中に、何十年のうちに溜まりに溜まった本をひとまず一つの部屋に移す。仕事や趣味の類の資料も入れると、部屋の一つが足場もないほどの本や資料の山となる。その中から、残すもの、買つてもえそうなもの、資源ごみ行きに縛るものなどに大別。表面は新刊書の体をしていても、書き込みや傍線などあってBOOK OFFに持ち込めないものもあり、その選別やその場で読み直しを始めたりするものだから思いがけず時間がかかった。

それはそれとして、民放クラブ関係の資料もいまや相当溜まっていて、「岡山支部情報紙」は平成十年九月三十日発行の第三十五号が最も古いものとして残っていた。その末尾の、「情報紙に対するご意見」欄が手厳しい。

△ 某氏の一文は不要と思われる。異質な感じでした。ただ、いかがなものか。

△ 井戸端会議のような文章は書く気もないし、読む気もない。

△ 旅行をした。家庭菜園で収穫があった。孫が。旅行をした。こんなことばかりで、書くのも読むのもむなし。

もちろんこのような否定的なものばかりではない。

△ 毎回、楽しみにしている。隅から隅まで読んでいます。

△ 退職後の皆さんの様子を知ることができて、よいことだ。

など、肯定的な意見も。それよりも末尾以前のページを埋め尽くしているのは、一枚のハガキに書き込めないほどの各人の溢れる思いの数々である。

それ以上に胸を打つのは、この時点で原稿を寄せられた人たちの中に、今は冥土へ旅立たれた方たちがいかに多く、その一編一編が生きて書きたつづられていることだ。いずれ当方も、と思う一方で、それこそ「この情報紙」の持つ意味があるのではないかと、ひとり納得した次第。(松田通男 RSKOB)

はまつてしまった!

## かえる支援隊! 韓ドラ!

小学生の下校を見守る「あつたかかえる支援隊」をはじめてはや三年になる。顔を見せないと心配され、



K)

三月二十五日から十日間フランス旅行をしました。印象派をめぐる旅で、すばらしいものでした。簡単に原稿をメールしました(亀山寿志 RSK)

元氣です。アイボッドの録音などです。退職してからの日課、裏山の毎朝一時間程度の散歩(六時半より頂上広場でラジオ体操)を続けています。そして健康で居られることに感謝しつつ、趣味の野菜、草花作り、ゴルフに登山また公民館講座の受講地域ボランティアと人生を精一杯楽しんでいきます(川上弘道 RSK)

低空飛行ながらもフライトできています。当日高校の同期会を予定しており、残念ながら欠席です。福山市鞆町に五十二名参加での実施です。三月二十九日には後楽園で花見会を、同じく同期会の連中十四名で寒さにめげず実施(川崎裕幸 RSK)

”ひとつずつ五体満足欠けていく”この二年間で四度も入院したのが自慢。束の間の安定を楽しんでいます。いつまでミンクのお手伝いができるやら・・・。心地よい支部長のいす病み付きに(菅田一郎 RSK)

健康維持のために週四〜五日のウォーキングをしています。趣味の写真もデジカメになってから撮影枚数が増え、撮影データの整理のためパソコンに向かう時間が増えました。(祇園吉絃 OHK)

中国洛陽に行っております。六月から一ヶ月、坂野記念館で洛陽写真展を行います。(木下勲 RSK)

ボケは長生きの兆しと喜んでいきます(木村英一郎 RSK)



健康上の理由で欠席させていただきます(桐野展行 RSK)

昨年九月の市長選挙には民放クラブの皆様にも大変お世話になりました。一週間の選挙運動の期間は長すぎます。おかげで七キログラムの減量に成功しまし

たが。選管への届けも全部終わったので、足を洗おうかと考えているのですが、代わりをやってくれる人を探さないとそうもいかず、現在探しているのですが・・・。いい人いませんかね?早く水彩画、百姓、ゴルフに専念したいものです。そのためには元氣でいることが一番。お互いに体調を考え、笑顔で過ごしましょう。(久米田真志 RSK)

鬼乃島旅行では大変お世話になりました。久しぶりに男性陣と目一杯話が出来てストレスを解消しました。普段は熟女に混ざって小さくなっています。(黒川隆紀 RSK)

リハビリを兼ねて家の近くを約1時間、ほぼ毎日散歩しています。気持ちだけでついて行っているような公民館の「水彩画教室」。定期的な病院通いなどスローペースで過ごしています(甲田敏明 RSK)

初めて民放クラブの案内をもらいましたが、定年延長でまだ働いていて出席できません。フルタイムで働きますので、当分出席できるのが少ないと思います。よろしくお願いします。(小西弦 RSK)

現職最後の春で多忙を極めております。(小原啓司 山陽映画)

バイトも3月末で終わりました。これからは少々の畑があり野菜作りを行います(繁定満孝 RSK)

毎週近くの公民館でパソコンボランティアを始め、一年になりました。毎日の旭川土手の散歩、そして時々孫の相手が仕事です(白石脩 RSK)

毎日一万歩のウォーキング、生家(真備町)の約百坪の畑での野菜作り、そして下手なゴルフと油絵描きなど・・・。お蔭様で元氣に後期高齢の青春を楽しんでいます。最近ショックを受けたのは中学以来の親友が認知症になったこと。嬉しかったのは浪中の孫娘が医学部に合格したこと。感動したのは南九州旅行中に遭遇した桜島の大噴

火、といったところです。RSK卒業以来早や十七年一民クの仲間との交流と活動への参加が、わが健康ライフの大きな支えになっています。皆さんに感謝(妹尾信秀 RSK)

テニスを地区の人々としています。自治会や交通指導員などのボランティアをポチポチやっています(高谷昇 RSK)

今年七月から後期高齢者の仲間入りです。しかし一昨年から地域のボランティアで忙しく過ごしています(町内会長、連合町内会の役員と会計)。早くボランティア活動を卒業して残り少ない余生を楽しみたいと思っています。毎日一万五千歩以上のウォーキングをしています。(竹内秀男 RSK)

一日一万歩、距離にして六キロ少々、時間にして1時間半程度をノルマとして毎日歩いている今日この頃です。おかげで糖尿の数値も下がり、正常値に近づいていますが、これから先どうなることやら。歩くのを止めるのがこわいという心境です。(谷本保夫 RSK)

四月から月金が勤務になりました(玉木邦夫 RSK)

岡山市北区田町の中国料理「南京楼」で女将として毎日働いております。『民ク』のメンバーだよ!とお気軽に立ち寄りください。(田横順子 RSK)

母の法事で欠席します。孫(小二女、四歳男)との遊びを優先し、空いた時間でゴルフとウォーキング、早起きテニスで一日があつという間に過ぎていきます。ありがとうございます。ごめん(気持ち)を忘れずに・・・。体調は健忘症はいかんともしがたいが他はおおむね良好です。(対梨久嗣 RSK)

地域(中区富山地区)のボランティアで適当に忙しくしています(富岡謙二 RSK)

ます。この他週四日はテニス。四月三、四日と深柘小学校の仲間七人(含む女性二人)と恒例の高知旅行、九月には朝日高校の仲間と日光東照宮の参拝を計画するなど元氣に忙しく過ごしています。(豊田新一 RSK)

八十歳を過ぎて病院に入退院を繰り返しております。好きなゴルフも残念ながら思うようにプレイできていません。当日を楽しみにしております(長岡康祐 RSK)

野菜づくりで作物の出来不出来に一喜一憂しています。これから夏に向けての定番といえば、トマト、ナス、キュウリ。去年ナスはよく出来たが、トマト、キュウリは不出来。さて今年はどうなるか楽しみです(中村正大 RSK)

何とか元氣にしています(中山圭一 RSK)

岡山家庭裁判所家事調停委員、吉備国際大学非常勤講師、山陽放送放送ライブラリーセンターで働いています。さらにミンク岡山ゴルフ会の事務局もさせていただきます。会員の皆様よろしく申し上げます(野山眞太郎 RSK)

小生四月より倉敷芸術科学大学の常勤教授になりますので、月々金は授業・ゼミ担当になります。先輩諸氏の元氣なお顔を拝見できず残念です。盛会をお祈りしております(浜家輝雄 RSK)

今秋、岡山で「第二十五回国民文化祭おかもやま2010」が開かれます。岡山県美術家協会の一員として「国民文化祭おかもやま2010デザイン推進会議」を立ち上げ運営に参加しています。残務整理も含めて今年度いっぱいはいは多用な毎日が続きそうです(平田稔 RSK)

元氣で過ごしています(平松巴 RSK)

古希を過ぎ頭のメモリー容量が少なくなりました。リセットも買い替えもできないので、一時ファイルが自動的にクリーンアップを繰り返している。今のところハードは元氣に動いております(筆保博文 RSK)

多忙な?毎日を過ごしておりますが、他人様や社会のお役に立つようなことは一切無し。限りある時間

ですから大切に過ごしたいと考えます(藤田正彦 RSK)

晴れた日は県営グラウンドで散歩しています(古川廣 RSK)

相変わらず無縁とラジコンを楽しんでいます(松田憲司 RSK)

退職後始めた水彩画の勉強は今も続けている。カルチャーの講座は月二回。年間十二枚の作品を描くことになるが、満足できる作品はなかなか仕上がらない。それでも始めた頃の作品と比べてみると、少しは進歩したかなと、あくまで自己満足。作品を写真に収めた「自選作品集」は三冊になった。頭とからだの続く限り、もう少し続けたいと思っている(松田通男 RSK)

四月十二日(二十一日)、「アメリカ南部歴史と音楽の旅」パケットツアーに参加します。ジョージア、ケンタッキー、テネシー、ミシシッピ、ルイジアナ五州を回る旅です。アメリカのジャズ、ブルース、ソウル、カントリー等の誕生地を訪ね、その演奏に触れることを楽しみにしています。(松本照 RSK)

OBの皆さんの多くが余生を楽しんでおられる様子によりです。多くのOBの心の拠りどころであり、膏血を絞ってつくり上げたものが、この十余年で水泡に帰するのを耳にするのはデジタル時代の必然なのでしょう(間野孝彦 RSK)

持病の糖尿で治療はしていますが今のところ何とか元気です。ただ耳は補聴器、口は総入れ歯、目は老化、最近では身体全体の老化現象を認めざるをえません。年を考えれば八十を過ぎた爺爺ですから当たり前のことかもしれません(三木栄一 OHK)

私のゴルフパートナーに四十三回のエイジシュートをした七十八歳の元氣者がいます。1月にもクラブの公式競技最終ホールで二メートルの下りパットをねじこんで達成しました。年内に五十回という目標を持っていきます。毎月中国を訪れ自社工場を視察する経営者でビジネスもゴルフもとにかく一生懸命です。小生など大甘人(おおあまじん)と思っておられるでし

よう。(水川勝彦 RSK)

去年八月胃ガンの手術をしました。お腹を二十センチほど切りましたのでゴルフの飛距離が落ちました。主治医の話では、筋力が落ちてボディーラインで打つようになるそうで、そのせいか三月十九日の七十回記念大会で優勝しました。(宮川栄之助 KSB)

先京都の桜名所巡りと、鎌倉室町時代の森家のルーツを訪ねました。(森保孝 RSK)

最近血糖値は下がったが血圧が上がった。ついでに眼圧も。数十年変わらないのはゴルフのスコアぐらいか? ナントかしたいが体力が・・・(守安栄士 RSK)

今年の秋は岡山県で国民文化祭が開催されます。和気町では十一月七日に演歌の音楽祭が計画されていて、小生、企画委員の委嘱を受け、当日のイベントの構成、台本作成、ゲストの依頼など久しぶりの演歌の仕事に張り切っています。(森脇澄司 RSK)

倉敷川崎病院・岡山大学病院通院中です(薬師寺巖 RSK)

四月から加入させていただきました。よろしくお願ひします。現在次の仕事に備え、スポーツクラブに通って体を鍛えているところです。(安井清 OHK)

長年の運動不足がたつて医者通いが増えました。もの忘れもひどくなり、その対策が目下の課題です。パソコン勉強会、歩こう会には時々お世話になっています。(山内英夫 RSK)

四国歩き遍路は無理なので、月一回のバスツアーで巡拝を始めました(山崎文隆 RSK)

映像の世界も今年は3Dで盛り上がりそうな気配です。山陽映画はすでに3D映像については経験済みで、作品もいくつか製作していますが、今後の展開には目が離せぬ年になりそうです(山田伸二 RSK)

毎週水曜日、後楽園島茶屋にてお茶を立てております(山本稔 RNC)

三月の人間ドックの結果は異常なし。五月には白内障の手術を受ける。問題ない手術と言われているが若干心配である。四月はミンクの総会、oh!友会(O

HKOB会)の総会と結構多忙になりそう・・・人間多忙なほうがよいとつくづく思う今日この頃です(行本章丸 OHK)

毎年町内会の総会が前後で次の日がミンクの総会になっていきます。昨年は急に欠席させていただきました(迷惑をおかけしましたが・・・。今年は平穩でありますように・・・。(吉岡猛 RSK)

昨年亡くなった姑さんの一周忌やら、生後四か月の三番目の孫の子守やら、なかなか気ぜわしい日々を過ごしています。月に一度のパソコン勉強会にはがんばって出席し、少しずつでもスキルアップしたいと思っています(横田真理子 RSK)

今年に入ってから血圧が高く、血圧の薬(四種類を飲んでいますが、飲むと急に下がり体調調整に苦慮しております。寄る歳には勝てません(渡辺昭朗 OHK)



## 卒業後十三年経ちました!

早いものでRSKを卒業して十三年、恐怖の前立腺がんを手術して六年があつという間に過ぎました。

七十三才にもなると、歯はだめになるは、目には白内障と網膜静脈分枝症が起きるは、毛の生えていた心臓にも不整脈が出て、毎日錠剤のお世話になっていきます。その上、去年六月には大股骨頭萎縮症なる奇病に罹り、まるで病気のデパート状態です。加齢による体の衰えは誰にも来るものと覚悟はしていましたが次から次へと医者と縁が切れません。

気分転換を求めて去年秋からはもつぱら国内の温泉地に長逗留して湯治に精出しています。二〜三週間単位で南は指宿、別府、北は東北地方の古牧、金田一、津軽地球村、近くは皆生や鳥取温泉などに行っており自宅不在が続いています。温泉療法のせいか大股骨頭萎縮症は痛みが随分少なくなり杖なしでも一KMぐ

らいは歩けるようになりホツとしています。

また、不気味に上昇していた前立腺のPSA値も一時的に下がってきました。これも温泉のおかげなのでしょう(健康な人のPSA値は4.0以下。前立腺を摘出した場合は限りなく0に近いのが理想値です。私の場合六年前の手術直後が0.02、去年の年末が0.45、三月の検査では0.33です。0.2を越すと医学的にはPSA再発というのですが今のところ何の自覚症状もありません。これからいつまでの状態が維持できるか医者に聞いても「わからん!」というぐらいいので、あまりクヨクヨ考えずに【明日も元気に目が覚めればよいが】と念しつつ、ワインの力で安らかに眠ることにしています。

面白くない病気の話はかりで恐縮ですがこれだけは諸兄(男性のみ)にお願いしておきます。一年に一度は必ずPSAの検査を受けてください。将来の幸せのために!

## 閑話休題。

パソコンが古くなって動作が鈍りました。Windows Vista ノートブックです。Windows 7にしたいのですがメールソフトが今のWindows MailからWindows Live メールに変わるのに少々抵抗があり、まだ更新の決心がつきません。

パソコンの値段も随分下がってきており、去年秋には衝動買いで10.1型のミニノートブック「Toshiba Dynabook EX23J (Windows XP)」を買ってしまった。(これは大失敗、赤の発色がムチャクチャ悪い)最近では国内では日本式の旅館以外は大抵のホテルでLANもしくは無線LANが無料で使えますので旅行にはいつも持って行って便利にしています。

夏前には新しいoffice2010を組み込んだパソコンが発売されるとのことですのでそれを見て新しいパソコンに買い換えるかどうか検討します。

六月、七月はニュージーランドのクライストチャーチでの長期避暑を自論んでいます。滞在先でパソコンが使えないようならぜひミニノートブックを持って行

きたいと思っています。もししたらクライストチャ  
ーチから滞在情報の発信ができるかもしれません。乞  
ご期待！(安田丁三 RSKOB)

## 劣化したのか? テレビの番組

このところ、民放、NHK共、我々が見たいな、と  
思う番組は皆無に等しい。

馴染みのない芸人たちが何人も並んで、司会者との  
トークバトルを繰り広げたり、芸能人が食事をしたり  
料理を作る場面がやたらと多く、見る人には何の感興  
も起こらない。また、全国ニュースの番組を見ても、  
横並び取材だけで全体を語ろうとし、断片的な興味本  
位なネタばかりを取り上げて、一面的な浅い知識の解  
説コメントで締めくくる、という編集が目につく。

市民生活のきびしい現状、格差社会の現実の素顔、  
年金や教育、医療、中小零細企業・・・など、日々、  
多くの問題をかかえる国民生活の厳しい実態に軸足  
を置いて、地道な取材を積み重ねながら掘り下げてい  
く姿勢が求められているのではないか。表面的で簡単  
にまとめようとする風潮が、いまや全体に充満してい  
るようだ。

実際の社会に目を向けてみても、携帯を片手に持つ  
て、小さな画面を見つめながらゲームやメールに興じ  
る若い青年が、周囲の人たちと話を交わすことなく、  
ただひたすらバーチャルな世界に身をおく姿をみる  
につけ、人と人との和が欠落して、ひきこもりを醸成  
する社会になっていくようだ。

今の社会に生きるひとりとして、我々は何も少し、  
ジャーナルな目で、社会の実相をみつめていくべきで  
はなからうか。(十川昭 RSKOB)

ひろさんの知ったかぶり仏教講話

## 諸悪莫作 衆善奉行

最近、よくこれだけ悪いことを思いつくものだ、と

いうくらい多種多様な事件が起きています。その悪事  
の多さは釈尊(お釈迦様の尊称)が説いた表記の言葉  
を思い出させます。釈尊が残した説法の言葉を比較的  
忠実に記録しているといわれる、古い経典の『法句経』  
(ほつっききょう)に乗っている文言です。「しよあく  
まくさしゆぜんぶぎよう」と読みます。「諸々の悪を  
行わず、多くの善行をせよ」という意味です。この文  
言は二千五百年も昔から、悪は諸々(各種・びん  
びん)であり、善は(単一で)数多く(衆・ぐん)  
行するしかない、即ち善の種類は少ないということを示  
唆しています。

仏教では、殺生、偷盗、妄語、邪淫、飲酒を五悪と  
言って人間がしてはならない悪ということになって  
います。これを戒めたのが五戒です。さりながら生き  
物を殺さねば生きていけない人間にとって、不殺生戒  
は守れることではありません。(食事のとき「(命を)  
いただきます。」という習慣があることはご承知の通  
りです。)また、大なり小なり盗みをしなないで生きる  
ことができた人も少ないでしょう。まして、嘘をつか  
ないで今まで生きてきたと言える人もいません。嘘も  
方便と言っじやあないか、とうそぶく人もいます。浮  
気や飲酒は悪なの?と思う人も多いでしょう。

だからと言って現代の社会状況を是認しようという  
訳にはいきません。人間、社会生活をできるだけ不倫  
快な思いをせずに生きていくには、お互いその五悪を  
できるだけ相手に押し付けられないだけの最低限の約束  
事を守らねばなりません。日本人の多くがそれを守れ  
なくなった社会が現代だと思えます。最近の世情をみ  
ますとなんと悪の種類が多いことか、新聞四面には詐  
欺、殺人、ひき逃げ、政治とお金、不況に名を借りた  
悪質な解雇などが毎日のように掲載され、その数と種  
類の多さには辟易します。先日はひつたり行為の警  
官を捕まえた学生さんに「世も末」と言われてしま  
いました。他人を不快、不幸にすることはできるだけ避  
けねばなりません。多くの人が少ない快挙や善行のニ  
ュースに拍手したい気持ちになるのは、そういうこと  
が守られていないことへの反動ではないでしょうか。

正直なところは人間は仏教でいう悪を全く行わないで  
生きていけるとは思いません。しかし、できるだけし  
なくても済む悪は避けるようにするべきだと思いま  
す。(悪を避けるにはその前段階の貪・瞋・癡(むさ  
ぼりもしくはさもしさ、怒り、無分別)を抑えること  
と言われています。)そして自分ができる善は些細で  
も行うべきです。釈尊も、生き物の命をもらって生き  
ているのだから全く殺生はしないわけにはいかない、  
しかし不要な殺生はしないわけにはいかない、  
殺生はしないよう戒められています。加えて悪事なし  
に生きられないといってもそのことに不感症になら  
ないことが大切だと思えます。法に触れば、人が見  
ていなければ、ほかの人もやっているからなどという  
悪への妥協は慎むべきと思うのです。古人は法律がな  
い時代に神仏の眼を意識して悪事を慎みました。私が  
関与したシルバー人材センター会員には、やたらと事  
務所ものを私物化したり、仕事先で警察沙汰すれす  
れの言動をしたりする人などがいます。若い人に生き  
方の手本を見せねばならない筈の60〜70歳台の  
人が長年の方式で生きてきたので、もはやそれが悪  
いことだという感覚がなくなっている事例の一つだ  
と思えます。悪に慣れてそれが蔓延していくことによ  
って世の中の常識が一層悪化していくのです。

ところで「諸悪莫作 衆善奉行」の後に「自浄其意  
是諸仏教」(じじようごい ぜしよぶつきよう)と続  
きます。自分の心をいつも清浄に保てば善悪の見境は  
つく、それが諸仏の教え(自然の法則)だということ  
です。(広坂武昌 RSKOB)

## 金妍兒(キム・ヨナ)

あれ以来金に夜を夜をなうなされる  
信長は勝つて兜の緒が切れて  
DNA食欲だけは親ゆずり  
孫自慢愛想笑いで聞き流す  
あの家も鷹がトンビを生んでいる

電話口冷たく出れば友の声  
丑三つに息子様すつて滴を切る  
学童にお帰り言つて怪しまれ  
見掛けないやはり隣は列居中  
万歩計振つて歩数を水増しし  
夢に見る亭主の好きを赤烏帽子

菅田一郎(RSK)

## 郷土史はなぜおもしろいのか

勧められてこのような本を自費出版しました。内容  
は我が郷土、倉敷市東部地域の郷土史です。  
えっ、小野小町がいたの!江戸城の旗本三千石は、  
会社の中間管理職なの?六千年前の人骨がみつかつたの?  
干拓に岡山まで行って直訴した庄屋さんって。謎が謎を呼び、新しい事実が次々に。どこにもない  
内容が続ぎ、文字通りスクープだらけになってしま  
いました。

元報道デスクの先輩の「独特の文体で、読んでいて  
おもしろい。ひきつけられる。」という評価は大変う  
れしいものでした。  
価格は1500円。ご連絡いただけたら郵送します。  
代金は送料160円とともに同封の振込用紙でお願  
いします。(杉原尚示 RSKOG 090-0413-6535)

## 惜別

木村 茂 (八十二・2009、5、20)  
斉藤 一博 (七十二・2009、8、12)  
坪井清兵衛 (八十六・2009、12、1)

## 入会

池田徹、井上義明、魚森洋史、大月一範、具原博、  
小西弦、曾根英一、鷹取洋二、玉横順子、戸田啓司、  
安井清、横田真理子